



杉並区議会議員  
杉並わくわく会議代表

**松尾 ゆり**

区政レポートNo.84

2007.5.24.発行

連絡先:

杉並区下井草1-25-36

tel&fax 03-5930-3181

ホームページ:

<http://www.suginami-waku2.net/>

## 米軍再編特別措置法が成立

国民投票法案につづき、国会では在日米軍再編促進特別措置法が成立しました。

米軍基地などが新設・強化される市町村に、協力すれば交付金をたくさん出すよという「再編交付金制度」と、沖縄の米海兵隊のグアム移転費用を日本が負担することが主な内容です。日本が負担する費用は総額3兆円ともいわれます。

折しも、沖縄・名護市では、米軍の新しい飛行場建設のために、なんと自衛隊の「掃海母艦」が動員されています。住民の抗議行動を自衛隊で排除しようという強硬姿勢には、沖縄県の仲井真知事も「銃剣を突きつけているような連想をさせ、強烈な誤解を生む。防衛省のやり方はデリカシーに欠ける」と批判しました。

米軍基地のために、日本の税金を使い、国民に軍隊を向ける安倍内閣。「集団安全保障」という名目で、軍事力行使に道を開くための研究会も設置されました。さらに、自衛隊のイラク派遣を2年延長するイラク派遣特別措置法改正案、教育3法案（学校教育法、教員免許法、地方教育行政法）も衆議院で可決され、参議院で審議に入りました。

憲法改正を含め、日本の国の進路を大きく決定づけるこれらの法案が、多くの疑問をなげかけられながら、十分に国民に周知されることもないままに成立してい

杉並中継所稼働による被害10周年報告会

「杉並病は終わっていない！」

6月10日(日) 1:30~4:30

会場：荻窪タウンセブン八階会議室

主催：廃棄物系化学物質による被害者支援科学者グループ

96年に操業開始した杉並中継所周辺では今も健康被害が続いています。今回の集会では研究者による大気の実験報告も行われます。

\* \*なお、6月2・3日には「あんさんぶる荻窪まつり」において「杉並病をなくす市民連絡会」の写真展示も行われます。

くことは、非常に危険なことと言わざるを得ません。

安倍首相を支える与党の議員たちには、後世に責任をとれるのかと問いたいです。とりわけ「平和の党」であったはずの公明党が自民党といっしょになってこれらの法律に賛成していくことに対して、支持者の方たちは、そろそろはっきりと「おかしいよ」と言うべきではないでしょうか。

## 杉並区の教育基本条例とは

杉並区では、いま「教育基本条例」をつくるための懇談会が行われています。

先日の会合では「条例等についての提言」という文書が提案されました。そこでは「人づくり」における家庭、地域、行政、学校それぞれの「責務」を決めていこうということですが、条例で「家庭の責務」を決めることはふさわしくありません。これまで、杉並区が教育行政のなかで行ってきたことは、「つくる会」教科書の導入や学校統廃合など、トップダウンのやり方でした。そして、さらに地域運営学校（現在数校で試行中）から、今後の「地域教育委員会」「地域教育基金」へという動きがあります。地域とともにつくる、というならばよいのですが、現状では、行政は責任を負わず、地域に資金も人も任せ、「金は出さずに口を出す」教育行政となりかねません。

次回の会合は5月28日(月)午後6時30分より。杉並区役所西棟6階第5・6会議室にて。この懇談会は傍聴者も意見をのべることができます。ぜひ傍聴を。

## ゆり発

### 警察大学校跡地

杉並区高円寺と中野区の境にある警察大学校跡地の見学に行ってきました。ごらんのような野の花が一面に咲き、桑の実もたわわに実っていました。この広大な土地の一部には、いま、警察病院の建物が建ち始めています。



地域の方たちは、防災公園としての保存を求めています。計画では高層ビル建設が予定されています。防災公園はほんのわずかという計画。貴重な自然、貴重な空間を残したものです。

( 警大跡地の花。何の花でしょうか )